

高槻・原八景めぐり & 新緑の摂津峡を歩く (案内書)



原地区は高槻市の北部にある原盆地に位置し、盆地中央を芥川が流れ、名勝・摂津峡に続いております。原八景は、原の美しい風景を神峯山寺の僧が、明治時代に漢詩「原八景の詩」として詠んだものです。今回は明治時代の風景とはなりません、いまだ懐かしい風景が残る原八景を廻り、その後は清流の音を聞きながら新緑の摂津峡を歩きたいと思います。 担当:2班

- <実施日> 2023年5月12日(金)
- <集合> 9:45 JR高槻駅中央改札～北口デッキ
*ボランティアガイドと合流
- <行程> 市バス増発便 10:05 発「原大橋行」乗車⇒10:25 着「原立石」…原八景(内、七景)…京坂帰牛…本山暮雪…大森晴嵐…宮下落雁…原公民館(昼食・班長会)…横山秋月…浄圓暮鐘(集合写真)…河原夕照…13:30 頃(ガイド説明終了)
…摂津峡へ…夫婦岩…白滝(希望者)…八畳岩(休憩)…桜公園…市バス増発便「塚脇」15:17 発⇒JR高槻駅北(解散)
- <グループ分け> 原八景は、3人の「たかつきボランティアガイド」で案内します。
A(1班・2班)⇒B(3班・5班)⇒C(4班・6班)
- <持物> 弁当、飲物、雨具、敷物、マスク(自由)、必要な方はストックなど
- <実施可否> 前日、夕方の高槻市天気予報で、降水確率が50%以上の場合は、中止とし、連絡いたします。
- <出欠連絡> 各班長は、4月28日までに、班の参加者数を2班・岩佐班長までお知らせください。



京坂帰牛



宮下落雁



浄圓暮鐘



河原夕照



摂津峡・夫婦岩